

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 73 2010年10月

発行：日本信頼性学会
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-11(財)日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9844
WWWホームページ <http://reaj.i-juse.co.jp>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 第23回秋季信頼性シンポジウム 開催のご案内

- (日 時) 2010年11月5日(金)
(会 場) (財)日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-11)
JR代々木駅または千駄ヶ谷駅下車徒歩約10分、
地下鉄大江戸線代々木駅または国立競技場前駅下車徒歩10分
(主 催) 日本信頼性学会
(後 援) 財団法人日本科学技術連盟
(協 賛) 特定非営利活動法人安全工学会，社団法人応用物理学会，研究・技術計画学会，
社団法人電気学会，社団法人電子情報通信学会，社団法人日本オペレーションズ・
リサーチ学会，日本開発工学会，社団法人日本機械学会，社団法人日本経営工学会，
一般社団法人日本人間工学会，社団法人日本品質管理学会，日本シミュレーション学会，
*一般社団法人プロジェクトマネジメント学会，IEEE Reliability Society Japan Chapter
(*は予定)

<参加および討論のすすめ>

わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思えますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思えます。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、それに支えられた良い社会を築くことが重要であります。

ディペンダビリティ技術の発展のために、当信頼性シンポジウムで討論いただくようお願い致します。優秀な発表に対して、優秀賞・若手奨励賞が贈られます。

<参加要領>

- (参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会員 3,000円，非会員 4,000円，学生会員 1,500円
(情報交換会参加費) 2,000円
(支払方法) 当日，受付にてお支払いください。
(申込方法) 必要事項(お名前，所属，連絡先 E-mail アドレス，または FAX 番号，会員か非会員かの別，会員の方は会員番号)を，電子メールか FAX にてご連絡ください。
(問合せ・申込先) 日本信頼性学会事務局 E-mail: reaj@juse.or.jp FAX 03-5378-9844
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 (財)日本科学技術連盟 内

●プログラムは、<http://reaj.i-juse.co.jp/event/2010/101105-6.pdf> をご参照ください。



第 23 回秋季信頼性シンポジウム会場案内図

IEC ディベンダビリティ規格研究会 開催のご案内

信頼性、保全性及び保全支援の計画と管理を規定する国際規格IEC 60300 シリーズの適用に関する研究会です。会合は、月一回。いつからでも入会できます。

(日 時) 第83回2010年10月26日(火) 18:30～21:00

(場 所) 日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル 会議室

(JR代々木駅または千駄ヶ谷駅から徒歩10分、地下鉄副都心線 北参道駅から徒歩7分、都営大江戸線 代々木駅または国立競技場駅から徒歩10分)

(内 容) 保全性性能を確保するための中心的役割を持つ、保全性プログラムの適用の手引き

IEC60300-3-10: Maintainability の研究を行います。規格の翻訳とその内容の審議を行い、適用上の問題点を明確にし、最終的に訳文書と解説書を作成します。理解を広める上で必要な関連規格、60300-3-11: Reliability centered maintenance, 60300-3-12: Integrated logistic support なども適宜調査します。前年度から継続中の 60300-3-9: Risk analysis of technological system の二次審議及び解説書のまとめを併行して行います。

この研究会は、これらの規格を正確に理解し、わが国の企業がこれらの規格を効果的に適用できるための検討を行い、会員に周知したいと考えています。新しい会員、特に、若手会員の参加を歓迎します。

(連絡先) 主 査 山内 慎二 (自宅)Tel/Fax 03-3948-7364

副主査 黒田 豊 (自宅)Tel/Fax 042-563-1501

LCC (Life Cycle Costing) 研究会 例会のお知らせ

国際規格 IEC 60300-3-3:Life Cycle Costing 2nd Ed. (2004) の英語版を教材として用い、輪読式に翻訳と内容検討、技術的関連事項の調査研究、適用事例収集を行いつつ、メンバー相互の研鑽に励んでおります。

原則として月一回の例会と春秋の発表会への参画、情報収集等 LCC ロードマップに沿った活動を行っております。新規参画歓迎。

(日 時) 2010年10月29日(金) 18:00～20:00

- (場 所) 日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部 会議室
(JR 代々木駅または千駄ヶ谷駅から徒歩 10 分，地下鉄副都心線北参道駅から
徒歩 7 分，都営大江戸線 代々木駅または国立競技場駅から徒歩 10 分)
- (資 料) IEC 60300-3-3:Life Cycle Costing 2nd Ed . (2004)
- (連絡先) 研究会主査 夏目 武 natsumetom@ybb.ne.jp
同 副主査 古野 紀雄 n-furuno@ct.jp.nec.com
山内 慎二 yamanouc@mbc.ocn.ne.jp

日本信頼性学会 関西支部 2010 年度 第 2 回見学会のご案内

次の通り，日本信頼性学会関西支部の見学会を開催します．

会員の皆様は勿論，会員外の方々もお誘い合わせの上，是非多数ご参加くださいますようご案内申し上げます．

- (日 時) 2010 年 12 月 17 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 30
- (見学先) I M V 株式会社 大阪テストラボ
大阪市西淀川区竹島 2 丁目 6 番 10 号 (案内図 <http://www.imv.co.jp/>)
- (集 合) 正門前 (13:50)
- (交 通) JR 東西線 加島駅 徒歩約 5 分
- (内 容) 1. 会社紹介，事業内容紹介
2. 講演 「鉄道車両機器に関わる振動試験」
3. 施設見学 (テストラボ試験設備，大型振動試験室)

電子部品や電子機器は近年の自動車や鉄道車両の高度な電子制御化に伴い，より重要なポジションに使われるようになっていきます．自動車，鉄道車両といえば振動耐久性の確保が重要な課題ですが，その評価に新しい動きがでてきています．鉄道車両機器に関わる振動試験は国際規格の I E C に続いて国内規格 JIS も市場の実態に合うように正弦波振動試験からランダム振動試験に全面的に変更され，より厳しく耐久性が求められるようになっていきます．このため車両側からも部品・機器側からもこの流れに対応できるよう注視しなくてはなりません．

今回見学を計画した I M V 社様は 1957 年設立以来，振動試験に特化し，試験器の製造のみならず，技術支援やセミナーなどあらゆるニーズに向けた事業により総合的な振動技術を有しています．今回の見学会は，I M V 社様の大阪テストラボをご紹介いただき，世界で唯一の新規格に対応した鉄道車両用機器専用の大型振動試験装置のデモ運転もご覧いただけます．またとない機会ですので多くの方の参加をお待ちしています．

- (参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000 円
- (申込先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]
〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25 中央電気倶楽部 4 階
(財)日本科学技術連盟 大阪事務所 内
Tel : 06-6341-4627 Fax : 06-6341-4615 E-mail : reaj-kansai@juse.or.jp
- (申込方法) 氏名，会社名，所属，所在地，電話番号，メールアドレス，会員番号 (非会員の場合は一般と記入) を記入の上，上記宛先までお申込みください．
- (申込締切) 2010 年 12 月 7 日 (火)

注：参加人数は 20 名以内とします．同業他社の参加はご遠慮願います．

第 20 回設計工学システム部門講演会 D&S2010

- (日 時) 2010 年 10 月 27 日 (水) ~ 29 日 (金)
(会 場) (独) 産業技術総合研究所臨海副都心センター (東京都江東区青海 2-3-26)
(主 催) 社団法人日本機械学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加費) 会員 12,000 円, 学生会員 5,000 円, 非会員 18,000 円
日本信頼性学会会員は会員金額で参加できます
(連絡先) 日本機械学会 設計工学・システム部門 (担当: 田中)
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5 階
TEL:03-5360-3500 (代表) FAX:03-5360-3508 E-mail: tanaka@jsme.or.jp
詳細は, <http://www.jsme.or.jp/conference/dsdconf10-2/> をご参照ください.

経営情報学会 2010 年秋季全国研究発表大会「感動する経営」

- (日 時) 2010 年 11 月 6 日 (土) ~ 7 日 (日)
(会 場) 中京大学名古屋キャンパス (名古屋市昭和区八事本町 101-2)
(主 催) 経営情報学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加費) 事前申込→会員 6,000 円, 学生会員 2,500 円, 非会員 8,000 円
当日申込→会員 7,000 円, 学生会員 3,000 円, 非会員 9,000 円
懇親会費は別途 5,000 円 (当日申込 6,000 円)
日本信頼性学会会員は会員金額で参加できます
(連絡先) 経営情報学会事務局
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19(株)国際文献印刷社内
TEL:03-5389-6247 FAX:03-3368-2822
e-mail: jasmin-post@bunken.co.jp
詳細は, http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2010_fall/ をご参照ください.

センサ・アクチュエータ・マイクロマシン/ウィーク 2010

次世代センサ総合シンポジウム “ニーズとシーズの出会い”

- (日 時) 2010 年 11 月 24 日 (水) ~ 26 日 (金)
(会 場) 東京ビックサイト 東 6 ホール センサエキスポジャパン 2010 会場内
(主 催) 次世代センサ協議会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加費) 協賛会員 12,000 円, 一般 14,000 円 (1 セッション, 消費税・資料込)
(連絡先) 次世代センサ協議会
〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-2-2 大森ビル 4F CNT 内
TEL:03-5294-2333 FAX:03-5294-0909 e-mail: jisedai@cnt-inc.co.jp
詳細は, <http://www.cnt-inc.co.jp/jisedai> をご参照ください.

第9回最適化シンポジウム 2010 (OPTIS2010)

(日 時) 2010年12月9日(木)~10日(金)
(会 場) 愛知県産業労働センター(名古屋市中村区名駅 4-4-38)
(主 催) 社団法人日本機械学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加費) 会員 15,000円, 学生会員 5,000円, 非会員 8,000円
日本信頼性学会会員は会員金額で参加できます
(連絡先) 日本機械学会 設計工学・システム部門(担当: 田中)
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5階
TEL:03-5360-3500(代表) FAX:03-5360-3508 E-mail: tanaka@jsme.or.jp
詳細は, <http://www.jsme.or.jp/conference/dsdconf10-3/> をご参照ください.

講習会「ものづくりシミュレーションの品質向上を目指して」

(日 時) 2011年1月11日(火)
(会 場) 慶應義塾大学 矢上キャンパス 創想館地下2階大会議室
(横浜市港北区日吉 3-14-1)
(主 催) 一般社団法人日本計算工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加費) 日本計算工学会会員 10,000円, 協賛学協会会員 15,000円,
非会員 20,000円, 学生 2,000円
(連絡先) 慶應義塾大学理工学部機械工学科 高野 直樹
TEL:045-566-1824 e-mail: naoki@mech.keio.ac.jp
詳細は, <http://www.jsces.org/information/index.html> をご参照ください.

JABEE事務局ニュース(No.7)

JABEEホームページからご覧いただけます.

内容は, http://www.jabee.org/OpenHomePage/about_jabee1.htm をご参照ください.

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
第5回プロジェクトマネジメント学会主催国際会議 ProMAC2010	幕張メッセ国際会議場 及び東京ディズニーリゾート	10/12~15		http://www.lhweb.jp/promac2010/index.html
HPI 技術セミナー 第8回「事故から学ぶリスクマ ネジメント」	日本教育会館 千代田区一ツ橋	10/14~15		
<u>日本信頼性学会 関西支部 2010年度第1回見学会</u>	音羽電機工業(株) 雷 テクノロジセンター 尼崎市潮江	10/15	10/5	http://reaj.i-juse.co.jp/kansai/2010/101015.html

IECディペンダビリティ規格研究会	日科技連 千駄ヶ谷	10/26		
第9回宇宙用半導体素子放射線影響ワークショップ (RASEDA-9)	高崎シティギャラリー 高崎市	10/27~29		http://www.cqst.osaka-u.ac.jp/RASEDA/
第20回設計工学システム部門講演会 D&S2010	(独)産業技術総合研究所 臨海副都心センター 江東区青海	10/27~29		http://www.jsme.or.jp/conference/dsdconf10-2/
LCC研究会	日科技連 千駄ヶ谷	10/29		
日本信頼性学会第23回秋季信頼性シンポジウム	日科技連 千駄ヶ谷	11/5	8/18	
経営情報学会 2010年秋季全国研究発表大会「感動する経営」	中京大学名古屋キャンパス 名古屋市昭和区	11/6~7		http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2010_fall/
センサ・アクチュエータ・マイクロマシン/ウィーク2010 次世代センサ総合シンポジウム “ニーズとシーズの出会い”	東京ビックサイト 東6ホール センサエキスポ ジャパン 2010 会場内	11/24~26		http://www.cnt-inc.co.jp/jisedai
産業・化学機械と安全部門 研究発表講演会 2010 「安全・安心を支える機械システム」	東京工業大学大岡山キャンパス 大岡山	11/26	8/27	http://www.jsme.or.jp/event/201005/101126c.htm
Asia-Pacific International Symposium on Advanced Reliability and Maintenance Modeling 2010 (APARM2010)	Victoria University of Wellington New Zealand	12/2~4	6/15	http://msor.victoria.ac.nz/Events/APARM2010/APARM2010
第9回最適化シンポジウム 2010 (OPTIS2010)	愛知県産業労働センター 名古屋市中村区	12/9~10		http://www.jsme.or.jp/conference/dsdconf10-3/
日本信頼性学会 関西支部 2010年度 第2回見学会	I M V株式会社 大阪 テストラボ 大阪市西淀川区竹島	12/17	12/7	http://reaj.i-juse.co.jp/kansai/2010/101217.html
講習会「ものづくりシミュレーションの品質向上を目指して」	慶應義塾大学 矢上キャンパス 横浜市港北区	1/11		http://www.jsces.org/information/index.html